

シーリング関係

部位	劣化度	現状仕上	現状	参考写真No.	参考及び改修工法の提案
201号室 バルコニー 建具廻り目地	●	ポリサルファイド系シーリング材 ブロンズ (表面塗装なし)	・シーリング材の汚れが確認できる ・接着性:剥離	B-3~B-4	<p>(考察) 物性面から判断するとダンベル物性試験から物性的な劣化傾向が認められる。材種判定から余寿命を算出すると、下記の通りになる。</p> <p>既存シーリング材の総合的劣化診断のチェックシートに基づいて記入し、状態を判定すると、劣化が相当進行しているものと思われる。</p> <p>建具・タイル目地 余寿命 0.2年 手摺・取合い目地 余寿命 -10年 各部位の平均値 余寿命 -4.9年</p> <p>上記により、シーリング材余寿命は、-4.9年となり至急補修が必要です。</p> <p>(改修方法) ・既存シーリング材をカッターナイフ等で完全に除去する。 ・被着面及び目地内部を清掃する。 ・プライマーを刷毛等を用いて塗布する。 ・プライマー乾燥後、シーリング材を充填する。 ・シーリング材充填後、速やかにヘラ等で押え、仕上げる。 ・仕上げ後、目地周辺のマスキングテープを除去する。</p> <p>(打ち替えシーリング材)</p> <p>表面仕上げあり ポリウレタン系シーリング材 (ノンブリードタイプ) 2成分形「ボンドビューシール6909」</p> <p>表面仕上げなし ポリサルファイド系シーリング材 (ノンブリードタイプ) 2成分形「ボンドPSシール」</p> <p>※別紙Ⅱ-2-1「シーリングのチェックシート」及びⅢ-2-2「シーリング材劣化診断試験報告書」及びⅢ-2-3「打替シーリング材仕様書」参照</p>
209号室 バルコニー 建具廻り目地	●	ポリサルファイド系シーリング材 グレー (表面塗装なし)	・シーリング材の汚れが確認できる ・接着性:剥離	B-5~B-6	
302号室 バルコニー 手摺天端目地	●	ポリウレタン系シーリング材 グレー (表面塗装あり)	・シーリング材の溶解 ・ブリードが確認できる ・接着性:剥離	B-7~B-8	
302号室 バルコニー 建具廻り目地	●	ポリウレタン系シーリング材 グレー (表面塗装なし)	・シーリング材の汚れが確認できる ・接着性:剥離	B-9~B-10	
403号室 バルコニー 建具廻り目地	●	ポリサルファイド系シーリング材 グレー (表面塗装なし)	・シーリング材の汚れが確認できる ・接着性:剥離	B-11~B-12	
408号室 バルコニー 建具廻り目地	●	ポリサルファイド系シーリング材 ブロンズ (表面塗装なし)	・シーリング材の汚れが確認できる ・接着性:良好	B-13~B-14	
507号室 バルコニー 建具廻り目地	●	ポリサルファイド系シーリング材 ブロンズ (表面塗装なし)	・シーリング材の汚れが確認できる ・接着性:良好	B-15~B-16	
603号室 バルコニー 建具廻り目地	●	ポリサルファイド系シーリング材 グレー (表面塗装なし)	・シーリング材の汚れが確認できる ・目地寸法が正しく設定されていない	B-17~B-18	
605号室 バルコニー 建具廻り目地	●	ポリサルファイド系シーリング材 グレー (表面塗装なし)	・シーリング材の汚れが確認できる ・接着性:剥離	B-19~B-20 B-29	
607号室 バルコニー 建具廻り目地	●	ポリサルファイド系シーリング材 グレー (表面塗装なし)	・シーリング材の汚れが確認できる ・目地寸法が正しく設定されていない	B-21~B-22 B-30	
6F 開放廊下 取合い目地	●	ポリサルファイド系シーリング材 グレー (表面塗装なし)	・シーリング材の汚れが確認できる ・接着性:剥離	B-23~B-24	
6F 開放廊下 取合い目地	●	ポリサルファイド系シーリング材 グレー (表面塗装なし)	・仕上げ材のブリードが確認できる ・接着性:剥離	B-25~B-26	
6F 開放廊下 タイル目地	●	ポリサルファイド系シーリング材 グレー (表面塗装なし)	・シーリング材の汚れが確認できる ・接着性:剥離	B-27~B-28	

以下省略